

David M. Grant 教授のご逝去のお知らせ

David M. Grant 教授は 2013 年 4 月 13 日にご逝去されました（享年 82 歳）。

David M. Grant 教授は、1957 年に米国ユタ州立大学において学位を取得し、NMR の技術と理論の両面から研究をされ、NMR 化学シフト理論で偉大なる功績を残されました。NMR 分析化学、有機化学、物理化学に携わる研究者にとって「Grant-Paul の規則」は、あまりにも有名です。また、固体 NMR 分野においても優れた研究を残されています。Grant 教授が Robin K. Harris 教授と共編された「Encyclopedia of NMR」は、NMR の歴史から先端研究までのすべてを取上げた NMR 大辞典として世界中の多くの NMR 研究者に活用されています。

「David M. Grant NMR センター」と名付けられた建物がユタ大学の NMR 施設となっており、死去される直前まで、Distinguished Professor として、同大学化学科でご活躍されていました。誠に残念でなりません。先生の多大な業績と貢献をたたえて深く追悼の意を表します。

2013 年 4 月 19 日

日本核磁気共鳴学会理事会